

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
			絵・ 彫	デ	映							
1 学 期	ガイダンス 「美術とは何か」	・年間の活動内容および、評価基準の説明 ・表現について知る					【思考力、判断力、表現力等】 ・答えの無い問いに対して、自分の判断で、自分の中の答えを導きだそうとし、言葉や体を使って表現する。 ○ 言葉や体の動きで表現を行い、表現が絵や彫刻といった物だけではないことを知る。 【知識及び技能】 表現について知る。	○	○	○	2	
	「自分に身近な不具合を見つけて、それを解決する理想の道具を発案する」	・身近な不具合を探すことの大切さ ・道具のデザインについて ・キャッチコピーの工夫 ・他にないアイデアを生み出す努力の大切さ		○		○	【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の身近な問題への解決策を思考する。 ・道具のデザインを積極的に思考し、表す。 【知識及び技能】 他者に伝えるために、デザインや言葉を工夫して表している。	○	○	○	4	
	「手のデッサン」	・鉛筆の使い方 ・デッサンとは				○	【知識及び技能】 ・デッサンにおける鉛筆の使い方を知り、実際に描く。 ・鉛筆の特性を理解し、主体的に鉛筆を用いて表している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の主題に近づけるように、構図を工夫して表している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に題材に取り組んでいる。	○	○	○	4	
	「言葉からイメージする形をデザインする」	・イメージの具現化 ・アクリルガッシュの使い方 ・色の特性				○	○	【知識及び技能】 ・アクリルガッシュの特性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・主題を表すために、イメージの具現化をスケッチを重ねて思考する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に題材に取り組んでいる。	○	○	○	8
	「季節を描く」	・絵画とは ・アクリルガッシュの使い方 ・色の特性		○	○	○	【知識及び技能】 ・アクリルガッシュの特性を理解する。 ・絵画的表現を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・主題を表すために、スケッチを重ねて思考し、構図の大切さを考えながら構図を決める。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に題材に取り組んでいる。	○	○	○	8	
2 学 期	「木版画」	・版画とは ・彫刻刀の使い方 ・版画技法 ・版画表現の楽しさ		○	○	○	【知識及び技能】 ・版画の特性を理解する。 ・彫刻刀を正しく扱う。 【思考力、判断力、表現力等】 ・主題を表すために、スケッチを重ねて思考し、版画ならではの表現を理解して工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に題材に取り組んでいる。	○	○	○	14	
	「石膏デッサン」	・石膏デッサンの描き方 ・構図について ・鉛筆の使い方		○	○		【知識及び技能】 ・鉛筆の特性を理解する。 ・構図の大切さを理解する。 ・しっかりと物を観察する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・モチーフをしっかりと観察し、形、光、陰影等の現象を鉛筆を効果的に使い表す。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に題材に取り組んでいる。	○	○	○	10	
3 学 期	「粘土による立体作品」	・粘土の特性 ・立体作品の面白さ ・主題の見つけ方		○		○	【知識及び技能】 ・粘土の特性を知る。 ・立体表現ならではの工夫がある。 【思考力、判断力、表現力等】 ・粘土の特性を理解し形への美意識をもって成形に取り組む。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に題材に取り組んでいる。	○	○	○	14	
	「美術とは何か」	・鑑賞 ・表現について知る ・他者の考えを知る ・自分の考えを知る ・美術の役割、面白さについて考える				○	【知識及び技能】 ・表現の幅を知る。 ・美術について考えを深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・美術について考え自分の考えを知る。 ・身近な美術に目を向ける。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に題材に取り組んでいる。	○	○	○	6 合 計	